

再生可能エネルギー導入拡大に向けた関係府省庁連携アクションプラン(2017年4月決定)進捗状況報告概要

今後5年を目処に12の連携プロジェクトを関係府省庁が推進。プラン決定からの今年度中の主な取組の進捗状況は以下のとおり。

1. 風力、地熱の環境アセスメントの迅速化、導入促進に向けたエリアの設定等の支援 【農、経、国、環】

- **アセスメント期間(3~4年)の半減手法**について、昨年度の実証事業**7割で効果確認**。検証の上、来年度手引きに反映。
- 再エネ導入を促進すべきエリアや環境に配慮すべきエリアを設定する**ゾーンing手法検討の事業**を、昨年度の4カ所に加え、今年度**6箇所**で実施中。年度内に成果を取りまとめる。

2. 地熱等の開発を通じた観光まちづくり等の推進 【経、国】

- 再エネを活用した観光まちづくり等の**事業プランの作成支援**を今年11月から開始。**5地域**で実施中。

3. 中小水力の開発拡大に向けた、全国の流量・設備データ等の一元提供・利用推進 【農、経、国】

- **河川流量データ等提供ポータルサイト**の情報充実のため、地方公共団体や民間事業者**に協力依頼中**。今年度中に追加。

4. 森林・林業施策や廃棄物処理・下水処理施策との連携によるバイオマス発電等の導入促進 【農、経、国、環】

- 経産省、農水省の副大臣・政務官による**木質バイオマスの利用推進に向けた共同研究会の報告書**を**今年7月に発表**。森林資源を地域内で持続的に活用する**地域内エコシステム**構築に向けた両省の進捗を共有する体制を構築。来年度からの共同でのモデル事業の採択も含めた連携支援を検討中。

5. 洋上風力発電の導入促進に向けた制度環境の整備 【内、農、経、国、環】

- **洋上風力発電による一般海域の利用ルール**に関して、今年12月に内閣府に**検討チームを立ち上げ**。今年度中に具体策を得る。
- 港湾における洋上風力発電設備について、港湾区域の占用手続と電気事業法の工事計画届出の審査を統一的な考えの下に行うための**基準の最終とりまとめ方針**を**今年11月に提示**。今年度中に統一的解説を公表予定。

再生可能エネルギー導入拡大に向けた関係府省庁連携アクションプラン(2017年4月決定)進捗状況報告概要

6. 長期安定的な太陽光発電を確保するための規制・制度の見直し 【農、経、国、環、関係府省庁】

- 太陽光発電設備の安全確保要件に関し、架台などの標準仕様を例示した**技術基準の解釈**を**今年8月に公表**。

7. 低コストかつ遠隔制御可能な蓄電池の導入促進 【経、関係府省庁】

- 定置用蓄電池の**2020年までの価格目標及び通信規格**を、今年度の蓄電池関連予算補助要綱(経・環)で要件化。

8. 分散型エネルギーシステムにおける再生可能エネルギーの利用促進 【総、関係省庁】

- 地方公共団体に対し、今年度12月までに、**事業化相談ワンストップ窓口**においてアドバイス等を20件実施し、**関係省庁タスクフォース**により、実現性の高いプラン策定に向けたアドバイス等を5団体に実施。

9. 関連許認可手続の迅速化、事業者等の相談のワンストップ対応に向けた取組 【経、関係府省庁】

- 支援施策や許認可手続をまとめた**再生可能エネルギー事業支援ガイドブック**を**今年6月に作成**。全国地公体等に配布。

10. 地域や環境との共生に向けた取組 【農、経、関係府省庁】

- バイオマス発電の**燃料使用計画**をFIT審査時にチェックする仕組みを今年度から実施中。

11. 低コスト化技術、先端技術の研究開発 【内、文、農、経、国、環】

- 2050年の温室効果ガス削減に向けた革新的低炭素技術について、文科省と経産省間で、予算事業の進捗状況の共有等、研究開発の連携強化を行う取組「**未来エネルギー・環境コラボチャレンジ (COMMIT2050)**」を今年度から開始。

12. 再生可能エネルギー技術の海外展開支援 【外、農、経、環】

- **地熱発電開発に関する研修**をJICAが実施(今年度からエルサルバドル、エチオピアが参加)。また、来年前半のワークショップ開催に向けて、アフリカのバイオマスエネルギーのポテンシャル調査を実施中。